

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 芦安小中学校

芦安っ子

【学校教育目標】

郷土を愛する心と夢を育み
未来を拓く人づくり

令和2年11月18日 NO.7 芦安小学校長

校内持久走記録大会



みんな練習から頑張りました。

10月28日に校内持久走記録大会を開催しました。秋のいい空気を胸いっぱい吸いながら、楽しんで走りました。走るのが得意な子も、そうでない子も自分なりにがんばることができました。朝の時間帯に何回か練習しまし



6年生はさすがの走り

たが、その時の一生懸命な様子もすばらしかったです。

当日は、南アルプス警察署芦安駐在所の山下巡査に児童の安全確保にご協力をいただきました。また、保護者の皆様にも声援をいただきました。ありがとうございました。

市内一斉あいさつ運動

「令和2年度青少年育成南アルプス市民会議」で決定した事業の一つとして、11月2日から6日の4日にわたって実施されました。朝早くから芦安地区の支部長さんをはじめとする役員の方々や駐在さんが、中央橋周辺で活動してくださいました。また、児童生徒のために地域の方々が辻々で声をかけてくださっていました。とてもありがたく思います。たくさんの方々に見守られているのだということを児童にも伝えていきたいと思ひます。



太鼓の練習



4年生から6年生まで、「夜叉神太鼓」に取り組んでいます。少ない練習時間ですが、中学生と一緒に集中してがんばっています。

今年度はコロナ禍により芦安文化祭が開催できず、演奏を披露する機会がなくなってしまったため、19日に練習を参観していただく機会を設けることにしました。今回は4～6年生の保護者のみを対象としますが、来年度はすべての保護者に練習の成果をご覧に入りたいと願っています。

花いっぱい運動と焼きいも集会

昨日、花の移植作業と焼き芋大会を行いました。全校で協力して花を移植し、学校の周りが少し華やかになりました。イモを熾火（おきび）に入れ、保健委員会が計画したウォークラリーをグループごとに楽しんだ後は、いよいよ食べる時間です。



協力して花を植えます。



縦割りでウォークラリー



いよいよイモを熾火に。

今回は地域の方は参加せず、イモは各教室で食べる等の変更をしました。夏場の水やりなど協力して育てたイモを猿に食べられてしまうなど、いろいろなことがあって昨年とはだいぶ様子は違いましたが、全校で楽しく秋の味覚を満喫することができました。

読書週間(11月9日~12月10日)を迎えて

時々、重そうな荷物を持っている子どもを目にします。理由を尋ねると、「図書館で本を借りたからです」という答えが返ってきます。本好きな児童が多いのはとても良いことだと感じています。

本はいつでも好きな時に手に取って読むことができ、読むたびに違った面白さを与えてくれるものです。本の内容を理解する事を通して、想像力、語彙力など、たくさんの力がつきます。豊かな心と可能性を本で育ててほしいと思います。



絵本の読み聞かせの様子です。

芦安小学校では読書週間の期間中、司書の名取先生を中心に、「家読(うちどく)」「どくしょポイントカード」「どくしょビンゴ」や読書集会など、工夫をこらして児童の読書意欲向上の取り組みを行っています(詳しくは図書館だより「ほんがすき!」11月号をご覧ください)。

芦安小の子どもたちがますます本が好きになるよう、ご家庭でも子どもたちへの後押しをお願いいたします。

引き続き感染症対策にご協力を

コロナウイルス感染者が全国的に増大していて、流行の第3波の到来かとも言われています。毎朝の検温やチェックカードへの記入、マスク着用・手洗い励行の指導等々、各ご家庭のご協力を引き続きお願いいたします。時々バス登校時にマスク着用をうっかりしてしまう児童が見られます。家を出る前の確認と声掛けをお願いいたします。

二学期末から三学期にかけての校外行事(スケート教室やスキー教室等)につきましては、各施設の感染症対策や当日の利用者の人数、開催時の感染症流行の状況等から判断いたします。開催の可否や実施した場合の内容等、変更が生じた場合はなるべく早くお知らせいたします。ご承知ください。